

令和6年5月9日

報道関係者
出版関係者 各位

国立民族学博物館
広報企画会議長 山中 由里子

報道関係者と民博との懇談会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本館の広報活動については、平素から格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、本館の研究や展示についての旬な話題をよりわかりやすくお伝えするために、標記懇談会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用のこととは存じますが、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

なお、今回の懇談会については、館内の会議室での開催にあわせて、Web 会議システム（Zoom）による配信を行います。懇談会は事前申込制とさせていただきますので、別紙の報道関係者と民博との懇談会参加申込書に必要事項を記載のうえ、5月14日（火）までにメールにてご返信ください。

来館での参加を希望される方は、本紙を印刷、またはスマートフォンで表示した画面を自然文化園窓口（車両の方は迎賓館口）にてご提示ください。同園内を無料でご通行いただけます。

敬具

記

日時：令和6年5月16日（木）15:30～17:00 第1会議室

※懇談会終了後、お時間のある方は引き続き館長室にてご懇談ください。

○主な話題

みんぱく創設50周年記念特別研究シンポジウム

「ポスト国民国家時代における民族——希薄化する概念、実体化する集団」

（話者：本館教授 宇田川 妙子）

・「音楽の祭日2024 in みんぱく」

（話者：本館教授 福岡 正太）

・新任紹介

※話題の詳細については、別紙「話題一覧」をご参照ください。

報道関係者と民博との懇談会参加申込書

報道関係者と民博との懇談会に、

ZOOMにて参加する

来館して参加する

貴社名 _____

御職名 _____

御芳名 _____

メールアドレス (ZOOM 参加者のみ)

(こちらのアドレスに ZOOM のミーティング用 URL を送付します。)

【ZOOM について】

- ・ ZOOM 参加メールは後日に配信します。メールに ZOOM のミーティング用 URL を記載しておりますのでご確認ください。
- ・ 5月16日(木) 15:15 から接続が可能となりますので、参加メールに記載の URL からミーティングルームにお入りください。
- ・ ミーティングルームに入室の際はご所属と氏名をご表示ください。

※事前に ZOOM アプリのインストールをお願いします。

※懇談会開始時に参加者全員に強制ミュートをかけさせていただきます。

※懇談会中はミュート設定をオンにし、音声がでないようにお願いします。

質問や発言をしたい場合、ミュートをオフにいただければ司会者が指名します。

不適切な発言等により進行に支障が生じる場合は退室いただく場合がございます。

令和6年5月16日（木）報道関係者と民博との懇談会
15:30~17:00 於：第一会議室

時間詳細 (予定)	話題	内容	担当 (予定)	予定時刻 (分)	備考
15:30	挨拶	ご挨拶	吉田 憲司 館長	5	定例
15:35	ニュースリリース	3ヶ月行事予定	山中 由里子 広報企画会議長	5	定例
【 研究 】					
15:40	シンポジウム	みんなく創設50周年記念特別研究シンポジウム 「ポスト国民国家時代における民族——希薄化する概念、実体化する集団」	宇田川 妙子 教授	5	
【 イベント 】					
15:50		音楽の祭日2024 in みんなく	福岡 正太 教授	5	
【 新任紹介 】					
16:00	新任紹介		高科 真紀 助教	10	
16:20	新任紹介		マーク・ウィンチェスター 助教	10	
16:40	新任紹介		野口 泰弥 助教	10	

合計時間 50 分 (予定・質疑応答別)

◆今後の予定
令和6年 6月20日 (木) 15:30~

報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

2024年5月16日(木)15:30~17:00 懇談会

1. 挨拶

— 吉田 憲司 (館長) —

2. ニュースリリース

●みんなの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

— 山中 由里子 (議長) —

3. みんなの創設50周年記念特別研究シンポジウム

「ポスト国民国家時代における民族——希薄化する概念、実体化する集団」

特別研究「ポスト国民国家時代における民族」では、現代における民族の編成過程を文化、政治、経済、社会、環境等の全体論的な視点から捉えることを試みています。本シンポジウムでは、博物館、国家、歴史、宗教、暴力をテーマとする5つのプロジェクトを通して、特別研究全体がもつ射程を提示し議論します。

日時 6月29日(土)13:00~17:00 (12:30開場)
会場 本館2階 第5セミナー室 (定員70名)
定員 70名 (事前申込制(本人を含む3名まで)、先着順)
参加費 無料
主催 国立民族学博物館
後援 日本文化人類学会
申込期間 6月24日(月)17時まで



— 宇田川 妙子 (超域フィールド科学研究部 教授、副館長) —

4. 音楽の祭日 2024 in みんな

「音楽の祭日」は、プロ・アマを問わずにみんなで音楽を楽しむイベントです。フランスで1982年にはじまった「音楽の祭典」にならい、日本では2002年に関西からスタートしました。「音楽は全ての人のもの」という精神にのっとり、1年のうちで昼が一番長い夏至の前後の日に開催されます。

開催日時 6月23日(日)10:30~16:10 (開場10:00)※2部制
会場 みんなのインテリジェントホール (講堂)
定員 各部400名 (当日受付のみ先着順)
参加費 無料 (展示をご覧になる方は展示観覧券が必要です)
主催 国立民族学博物館
主管 音楽の祭日 Fête de la Musique au Japon 日本事務局
※入場整理券を各部開演30分前から本館2階会場前にて配布します。
※満席の場合は入場いただけません。



— 福岡 正太 (人類文明誌研究部 教授、副館長) —

5. 新任紹介

国文学研究資料館機関研究員、人間文化研究機構人間文化研究創発センター研究員（国立歴史民俗博物館 特任助教を併任）を経て現職。民間所在アーカイブズの保全と活用に関する研究に取り組んでいる。



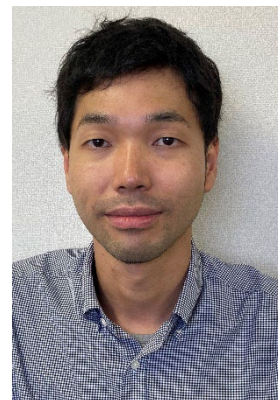
— 高^{たかしな}科^{まき} 真紀（人類基礎理論研究部 助教） —

一橋大学大学院で博士号を取得。一橋大学特任講師、日本学術振興会外国人特別研究員、神田外語大学専任講師、国立アイヌ民族博物館 アソシエイトフェローを経て現職。1970年代に活躍したアイヌの文学者や芸術家についての思想史研究に取り組んでいる。



— マーク ウィンチェスター
— Mark Winchester（学術資源研究開発センター 助教） —

一橋大学大学院で修士号取得後、民間企業勤務、北海道立北方民族博物館 学芸員を経て現職。現在、東北大学大学院博士後期過程在学中。専門は文化人類学。狩猟採集社会における不平等の出現を、特にアラスカ先住民の威信財と社会階層性の関係を基に研究している。



— のぐち ひろや
— 野口 泰弥（学術資源研究開発センター 助教） —



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

お問い合わせ

国立民族学博物館 総務課 広報係

電話:06-6878-8560(直通) Fax:06-6875-0401 Mail:koho@minpaku.ac.jp